釜口水門

　長野県岡谷市（北緯36.05度・東経138.05度）にあり、諏訪湖から天竜川へ流れ出る位置にあります。天竜川は伊那・飯田を経由し静岡県へと続きます。

　初代の水門は1936年に完成し、その後諏訪地域の河川氾濫防止のため、現在の水門が1988年に完成しました。

　水門では冬季ワカサギ釣りが毎年行われていましたが、現在は水門の定期保守のため2026年まで釣りが禁止されています。

　水門周囲には公園が整備され、春には桜が咲き人々を楽しませています。水門の湊側には、琵琶湖就航の唄を作詞した「小口太郎」の銅像や、小型ディーゼル機関車が展示されています。また現在（2024年2月時点）諏訪湖全周にサイクリングおよびウォーキング用の道路が整備中で、この3月に完成予定です。

　水門近くには駐車場も整備され訪れ易くなっています。諏訪湖周辺や湊地区の観光スポットをお回りください。また湖畔にカフェもオープンしましたので散策をお楽しみください。

旧釜口水門(花岡区史より)

水門近くの桜並木

整備中のサイクリングロード（朝霧発生）

水門脇の釣り客と八ヶ岳遠望